

# 岩手県職労

月2回刊=1414号  
2014年6月15日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合 印刷所 盛岡市上田二丁目17-4 有限会社 ジョー印刷企画 一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

「給与制度の総合的見直し」反対の決意・ハガキと分会決議で示そう

## 中央・地方での取り組みに結集を

### 岩手公務労協 知事あて要請書、議会請願の提出も

人事院はすでに5月1日から6月18日までの期間で民間給与実態調査を行って

与制度の総合的見直し」と称する「俸給表水準の引き下げ」「地域間格差の拡大」「技能・労務職員の給



公務員連絡会2014春闘第二次中央行動でのデモ行進の様子

この見直しについて、人事院は基本的には公務員連絡会の意見を聞きながら検討、対応をしていくとしており、公務員連絡会は人事院の検討動向を注視しつつ、交渉・協議を配置していくことにしている。

「給与制度の総合的見直し」について、「俸給表水準の引き下げ」、「地域間格差の拡大」、「技能・労務職員の給与水準引き下げ」に反対であること、さらに世代間配分の見直し等については給与制度を見直せば解決するというような問題ではなく、人事管理全般の議論が必要であり、俸給表の改定で処理しようとする手法は極めて問題であることなどから、人勧期まで取り組みを強化しなければならぬ。

### たたかいは重点課題

とともに、人事院・政府に対して「見直し反対」の意見を反映していくため、中央・地方一体的に取り組むことが重要だ。こうしたことを踏まえ、

### 具体的取り組み

自治労本部は公務員連絡会と連携し、①人勧期前からの人事院交渉の強化、②公務労協地公部会と連携した地方三団体への申し入れ・協議、③総務省対策の強化、④国会議員要請行動などとともに、中央・地方が一体となった取り組みを進めるとしており、県職労としても次の取り組みや行動に結集していく。

①給与制度見直し反対個人ハガキ分会決議の取り組み  
岩手公務労協の取り組みとして人事院総裁宛に、見直し反対の組合員の強い要求を示す「個人ハガキ」と「分会決議」行動を6月中旬から全職場・全組合員で

②学習会 総決起集会  
「給与制度の総合的見直し」地公法改正に伴う人事評価制度導入、等級基準職務表の条理化」等の問題点について、各地区公務労協を単位として、学習会・総決起集会を開催。

③ブロック別上京行動  
給与制度の総合的見直し反対の決起集会や代表団による人事院交渉と支援行動のブロック別上京行動が次の日程で実施される予定で、県職労からも参加し、反対の意思を示さなければなりません。

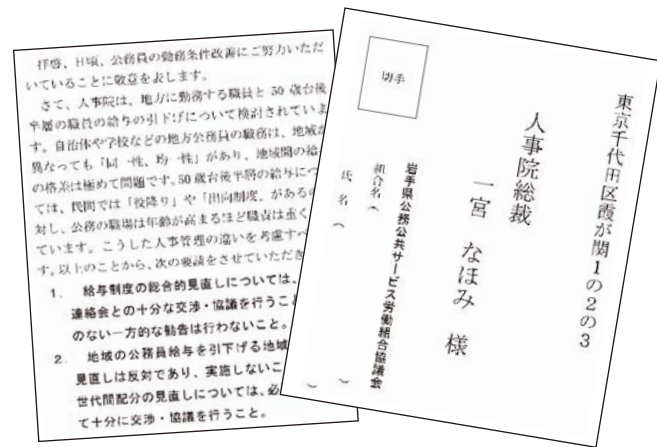
④中央行動・総決起集会  
公務員連絡会主催の中央総決起集会が7月下旬に開催され、人事院交渉を支援していき。

⑤全国統一行動  
2014人勧期闘争の要求実現や給与制度の総合的見直し阻止に向けた組合員の強い決意を示し、中央交渉を支援するため、次の全国統一行動に結集。

■第1波 7月25日(金)  
■第2波 8月上旬(暫定)

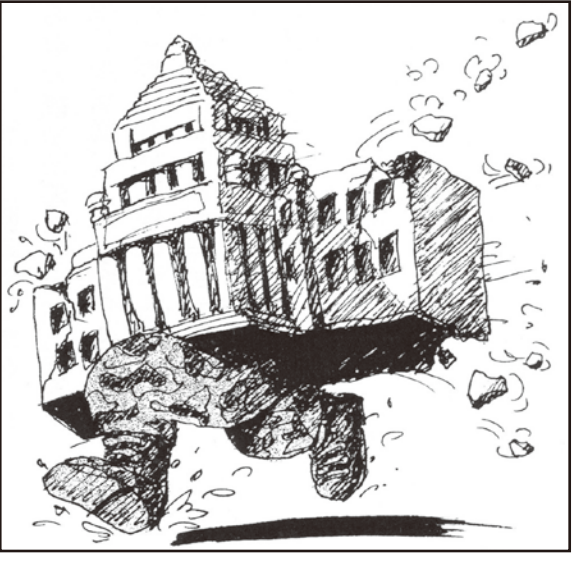
⑥考え方提示後の対策  
「給与制度の総合的見直し」に関して、県地方公務員共闘会議では5月22日に人事委員会に対して、2014勧告等に関する申し入れを行い、見直しを行わないよう国や関係機関への要請を求める申し入れ書を出した。

人事院からの考え方が示された後は、県当局や県人事委員会などへの申し入れ等を含め、その対策を引き続き強化していく。



岩手公務労協が独自にとりくむ人事院総裁あての個人ハガキ

医療費の自己負担を  
しっかり  
カバー  
団体生命共済が  
ますます充実  
[不慮の事故/病気の場合]  
入院保障は  
1日以上1日目  
からお支払い  
じちろうの団体生命共済  
自治労共済本部  
詳しくは所属する組合まで



### 第五世代

サッカーブラジルW杯が開幕した。ブラジル行きのツアーも完了し、多くの日本人サポーターが現地入りしている▼一方、現地では、大規模なデモが繰り返された。スタジアム建設などに巨費が投じられる一方、不十分な福祉や低い水準の教育、不安定な雇用の実態がなごりにされていることがその一因だ。2016年にはリオデジャネイロでの夏季五輪も控えており、労働者の生活切捨てに対する不安と憤りが、今回のデモを拡大している▼リオ五輪の4年後には東京五輪が開催される。日本でも経済効果が期待されているが、東日本大震災の復興を半ばにしたまま、首都圏のインフラ整備に、予算と建設作業員等の人手がシフトすること等への懸念の声が挙がっている。朝日新聞の調査では、岩手・宮城・福島の被災自治体の首長のうち約6割が東京五輪開催で復旧・復興に影響が出ると回答している▼世界的なイベント開催という華やかさの裏側で、生命や生活よりも企業利益を優先する日本の社会矛盾の流れは止まらない。働く者が立ち上がったブラジルのデモに学ぶべき点もあるのではないだろうか。

5・31戦争させない！県民総決起集会

600人が解釈改憲反対訴える

戦争させない 岩手県委員会 県内13万筆の署名獲得めざす

戦争への道を突き進む安倍政権の暴走を阻止し、一人ひとりの平和に生きる権利を守り抜く運動として、5月31日、平和環境県センター等が呼びかけ人となって「戦争させない！岩手県委員会」が結成総会が開催された。同時に「戦争させない県民総決起集会」が盛岡市の教育会館で開催され600人が憲法改悪阻止・集団的自衛権行使容認反対の決意を固めた。

結成総会では、代表呼びかけ人の石橋乙秀弁護士が「憲法があったおかげで日本は戦争で人を殺さず殺されることもなかった。平和に生きたいとする願いは世界共通のもの。そうした声

の取り組み、(県内13万筆目標)、各自治体議会での「解釈改憲反対の意見書採択」や第2次・第3次の県民総決起集会開催などの取り組みが承認された。

「集団的自衛権とは、自国と密接な関係にある外国に対する武力攻撃を、自国が直接攻撃されていないにもかかわらず、実力を持って阻止するというものである。自国の自衛権とは違う。」

講演会の後、参加者全員で市内をデモ行進、「集団的自衛権の行使容認反対」「特定秘密保護法の廃止」などシュプレヒコールをあげながら道行く人たちに解釈改憲反対を訴えた。



「戦争させない! 岩手県委員会」結成総会と県民総決起集会



盛岡市内をデモ行進し、集団的自衛権行使容認反対を訴える



講演する佐高信さん

「そもそも外交努力で解決をしなければならぬ課題。それが政治の仕事であるのに何もしていない。」として現在の自公政権を糾弾した。加えて、若い人たちにもこうした取り組みを広げていくことが重要だと訴えた。



デモ行進で「解釈改憲反対」を訴える自治労県本部の参加者



胆江支部のランナーのみなさん

このリレーは、1982年に被爆地ヒロシマの青年たちが、核兵器の悲劇・悲惨さを語り継ぎ、廃絶を訴えるために始めたもの。ランナーの掲げるトーチの火は、広島平和記念公園に燃え続ける「平和の灯」。県

職労から2人が採火式に参加し、持ち帰った火だ。ランナーとして参加した佐藤大さん(県庁支部)は、「核兵器廃絶の趣旨に賛同したから参加した。歩行者とすれ違うことが少なく、十分にPRができたのが残念。一区間一人で走ったが、参加者を増やして、各区間を複数で走りたかった」と取り組みを広げることの大切さを感想として語っている。

集団的自衛権行使が議論される中「防衛のために必要」との言葉に守られて核兵器が正当化されてはいけない。佐藤さんの感想のように、みんなで走ることが力強く思いを伝えることができる。命の大切さや平和への思いを、多くの仲間と共に伝えていきたい。

戦争をさせない! 岩手県委員会 「賛同人」を募集しています
憲法解釈で集団的自衛権を行使し、戦争参加を可能にしようとする安倍政権の暴徒を止めるため、岩手県委員会への賛同人となりませんか。
賛同金: 一口 500円
申込み: 最寄りの書記局へお申し出ください
※チラシ等の賛同人名簿への掲載を希望される場合はその旨もお申し出ください

夏季一時金は「ろうきん」へ予約受付中
東北ろうきん サマーキャンペーン 2014. 6.1日 - 7.31日
定期預金(5万円以上の新規お預け入れまたは増額お預け入れ)、積立型預金(財形預金・エース預金)の年間積立額5万円以上の新規契約または年間積立額3万円以上の増額契約、マイプラン新規ご契約をいただいた方に、
「シリコン スチーマー」をプレゼント!
楽しさふくらむ ろうきんの夏!
下記対象取引をいただいた方の中から抽選で3,100名様にプレゼント!

人生予報、晴れたり曇ったり
雨の日だってあるのが人生。仲間同士の助け合いで備えましょう。
入院は日帰りからお支払い、ケガのときは通院だけでも保障5大成人病の入院も手厚くカバー
◆お問い合わせ・お申し込みは組合へ
じちろうの団体生命共済
全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

落雷による電化製品の故障、上階からの水漏れ等、あなたの住まいを襲うさまざまな災難から、大切な財産を「再取得価額」で守ります。
災難は「火事」だけじゃない
じちろうの火災共済
全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合
◆詳しくは所属する組合まで